

令和5年度第1回健康創造都市 KOBE 推進会議 総会

令和5年7月10日(月) 13時30分～14時35分

オフライン会場：明治安田生命神戸ビル4階会議室

オンライン開催：Zoom

次 第

1. 開 会

2. 議 事

(1) 健康創造都市 KOBE 推進会議 取組み状況について (16分)

- ① コンテンツ部会の取組み報告 (株式会社江崎グリコ：8分)
- ② 健康経営部会の取組み報告 (明治安田生命保険相互会社：8分)

(2) 今年度以降の当会議の方向性等について (40分)

- ① 推進会議の方向性及び提案について (事務局：10分)
- ② 意見交換 (30分)

3. 閉 会

(配布資料)

資料1 コンテンツ部会取組み報告について

資料2 健康経営部会取組み報告について

資料3 今後の健康創造都市 KOBE 推進会議の方向性等について

参考資料 健康創造都市 KOBE 推進会議 参画企業・団体

健康創造都市KOBE推進会議総会

令和4年度コンテンツ部会活動報告

報告内容

1. 令和4年度コンテンツ部会開催実績
2. コンテンツ部会プロジェクト活動

1. 令和4年度コンテンツ部会開催実績

令和4年度は、3年度と同様に4回のコンテンツ部会全体会議を実施

- 第1回 2022年6月30日 13:00-15:00
- 第2回 2022年9月27日 13:00-15:00
- 第3回 2022年12月22日 15:00-17:00
- 第4回 2023年3月22日 14:00-16:00

第1回 2022年6月30日 13:00-15:00 オンライン開催

次第

1. MY CONDITION KOBE の健康ポイント交換特典について（神戸市健康企画課様）
2. MY CONDITION KOBE の運営について（神戸市健康企画課様）
3. 各プロジェクトの進捗報告
 - ・PJ1 神戸市民の健康リテラシーを向上させる活動
 - ・PJ2 高齢者の介護予防のための活動
 - ・PJ3-1 妊娠期から中高年までの栄養課題の改善のための活動
 - ・PJ3-2 朝食欠食改善
 - ・PJ4 中高年から高齢者の認知機能向上のための活動
 - ・PJ5 健康無関心層の行動変容を促進するための活動
4. 新PJの提案について（京都大学大学院医学研究科 様）
5. その他

第2回 2022年9月27日 13:00-15:00 ハイブリッド開催

III. 議事次第

1. MY CONDITION KOBE の健康ポイント交換特典について（神戸市健康企画課様）
2. MY CONDITION KOBE の今後の運営について（株式会社リンクアンドコミュニケーション様）

3. 各プロジェクトの進捗報告（各PJリーダー）

- ・PJ1 神戸市民の健康リテラシーを向上させる活動
- ・PJ2 高齢者の介護予防のための活動
- ・PJ3-1 妊娠期から中高年までの栄養課題の改善のための活動
- ・PJ3-2 朝食欠食改善
- ・PJ4 中高年から高齢者の認知機能向上のための活動
- ・PJ5 健康無関心層の行動変容を促進するための活動

※各PJリーダーの方は5～10分程度でご報告をお願いいたします。

今回は、①9月末時点での各PJの進捗、②12月末までの計画・予定、の2点についてご報告願います。

※他のPJの方は、報告内容についてドシドシ質問をお願いいたします！

4. その他

リアル参加者は、PJを超えてコミュニケーションを図りたいと思います。

第3回 2022年12月22日 15:00-17:00 ハイブリッド開催

【議事次第】

1.新規参画企業のご紹介 (フロム・シエフ株式会社様・CSK株式会社様)

2.MY CONDITION KOBEの健康ポイント交換特典について (神戸市健康企画課様)

3.各プロジェクトの進捗報告 (各PJリーダー)

- ・PJ1 神戸市民の健康リテラシーを向上させる活動
- ・PJ2 高齢者の介護予防のための活動
- ・PJ3-1 妊娠期から中高年までの栄養課題の改善のための活動
- ・PJ4 中高年から高齢者の認知機能向上のための活動
- ・PJ5 健康無関心層の行動変容を促進するための活動

※PJ3-2朝食欠食改善は終了致しました

※各PJリーダーの方は5～10分程度でご報告をお願いいたします

※他のPJの報告内容について、皆さまからご質問をお願いいたします

4. ネットワーキング(会場のみ)

第4回 2023年3月22日 14:00-16:00 ハイブリッド開催

【議事次第】

1. 各プロジェクトの報告（各PJリーダー）

- ・PJ3-1 妊娠期から中高年までの栄養課題の改善のための活動
- ・PJ1 神戸市民の健康リテラシーを向上させる活動
- ・PJ2 高齢者の介護予防のための活動
- ・PJ4 中高年から高齢者の認知機能向上のための活動
- ・PJ5 健康無関心層の行動変容を促進するための活動

※各PJリーダーの方は10分程度で発表願います。

※前回からの進捗報告や、今年度の活動振り返り/来年度の計画に関してご発表を頂ければと思います。

2. 健康管理アプリサービスの今後の利用について（リンクアンドコミュニケーション様）

3. 神戸市からのお知らせ（神戸市健康企画課様）

4. ネットワーキング(会場のみ)

2. コンテンツ部会プロジェクト活動

◆プロジェクト1 神戸市民の健康リテラシーを向上させる活動

健康創造都市KOBÉ推進会議 コンテンツ部会
【PJ1】神戸市民の健康リテラシー向上

◆ 2022年3月1日よりホームページ公開

2023/3/13時点 PV数:15,722 ユーザー数:5,608

2022/12/13時点 PV数:11,029 ユーザー数:3,590

◆今後のHP活用(案)について

○一般向けページ

- ・R4と同様、毎月募集および持ち回りで記事掲載を継続
- ・R5の持ち回り担当について決定 ⇒ (別ページ参照)

○会員専用ページ

- ・事務局で管理している参画企業・団体名簿を公開中
- ⇒公開中止をしたい企業・団体は事務局までご連絡ください

◆MCKページの刷新について

- ・企業がメリットに感じてもらうため、健康経営に関するページを作成
- ⇒これからリバイスしていく予定

◆プロジェクト1

健康創造都市KOBÉ推進会議HP

- ◆現在公開中です。
皆様のHPでも紹介やリンクをお願いします。
<https://kenkousouzoutoshikobe.jp/>

◆掲載情報について

- ①全ての参画団体より募集(月1回)

健康情報

イベント情報

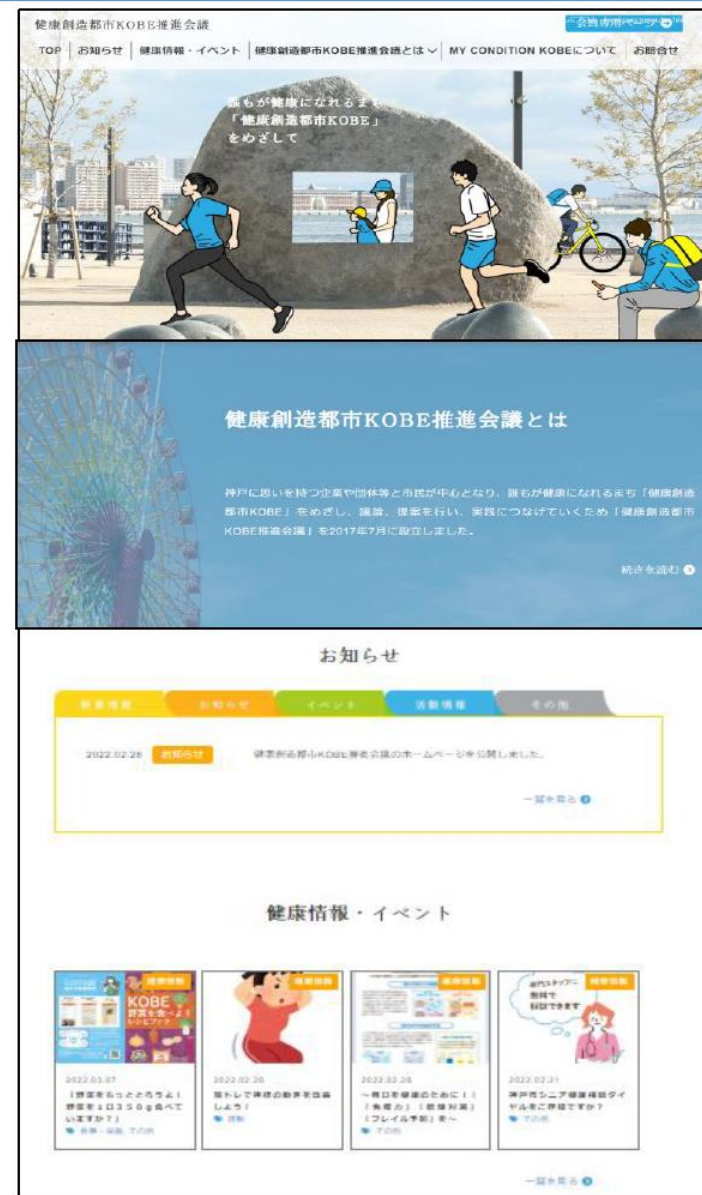
お知らせ

- ②コンテンツ部会の参画団体で、
毎月1コンテンツ以上を作成。(担当は次頁)

健康情報

- ③部会長より取り組みの報告

活動情報



◆プロジェクト2 高齢者の介護予防のための活動

Vision: 介護を予防して健康寿命を2歳延伸する

活動目的

“歩ける”ようにする (身体機能の維持)
“歩く”ようにする (活動量の維持)

活動内容

メイン

- 情報の提供 (啓発活動)
- 身体機能のチェック・維持する方法を提供
- インセンティブ/ワクワクの提供

ターゲット: ① 65歳 (65歳~70歳)
② ①の子供

サブ

ITリテラシー向上

- スマホを使えるように
- Zoomを使えるように
- MCK等を使えるように

ヘルスケアリテラシー向上

- COVID-19を予防できるように
- 要介護・痴呆予防を防げるように
- 身体機能を維持出来るように

◆プロジェクト2 高齢者の介護予防のための活動

2022年

- コロナにより元々予定していた市民向けのイベントは延期
- ウェブサイトなどへの情報提供を



The screenshot shows a web browser window displaying a page from the 'Health Creation City Kobe' website. The page title is '健康創造都市KOBÉ推進会議' (Health Creation City Kobe Promotion Council). The main navigation menu includes 'TOP', 'お知らせ' (Notice), '健康情報・イベント' (Health Information・Event), '健康創造都市KOBÉ推進会議とは' (About Health Creation City Kobe Promotion Council), 'MY CONDITION KOBÉについて' (About My Condition Kobe), and 'お問合せ' (Contact Us). A blue button labeled '会員専用ページ' (Member Only Page) is visible in the top right. The breadcrumb trail reads 'HOME > 健康情報・イベント > 健康情報'. The article title is 'ひざの痛み' (Knee Pain), dated '2022.04.08' under the category '健康情報' (Health Information). The main headline of the article is 'ひざの痛みを感じる皆様に、知ってほしいこと。' (For those who feel knee pain, something you should know). The article content is partially visible at the bottom, showing the text 'ひざの痛み' in large red characters and a photograph of a person's knee.

◆プロジェクト3-1 妊娠期から中高年までの栄養課題の改善のための活動

◆プロジェクト詳細

ターゲット：妊娠期の女性

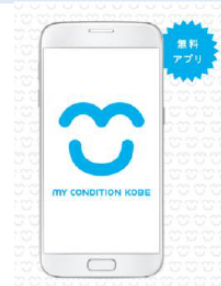
妊娠期（妊娠合併症予防等）の課題をメインテーマにする

- ・妊娠期の摂取栄養素は赤ちゃんに直結する。
- ・出産時のコンディションや母乳栄養素に影響があり、母乳栄養素は生活習慣病や、骨の健康、神経発達など子の将来の成長に大きく関わる。
- ・時に孤独に頑張ってしまうことも。不安や悩みの多い時期。

◆取組み内容

(株)リンクアンドコミュニケーション

MY CONDITION KOBE 妊産婦コース活用



健康アプリで妊娠中・産後の体調管理を！

神戸市民の健康管理をサポートするスマホ向けアプリ「MY CONDITION KOBE」。「ヘルシーダイエットコース」や「ほどよく筋肉&引き締めコース」など、自身のなりたい姿に合わせてコースを選択することで、自身に最適化されたアドバイスを受け取ることができますが、この度、妊娠中・産後の体調管理や栄養・運動管理に特化した「妊産婦コース」を新たにリリースしましたので、ぜひご利用ください！

「現在の利用者」に対して追加施策を実施しながら、ユーザー数をさらに増やしていく。

★現時点の妊産婦コース使用者数：54名（2021年8月時点）⇒67名！！（2023年2月時点）

- ・データ収集：個人（年齢、体重等）データ、食事データ、歩数データ等、
- ・提供内容：
 - ①各ユーザー課題に合わせた栄養レコメンド（アプリ内でプログラム化済）
 - ②アクションや改善のためのリソース：製品（食品/サプリ）、運動指導、妊産婦指導内容、神戸市取組みURL情報等含めた改善提案妊産婦の場合、主治医とアプリデータをもとにした相談連携も実施可能

◆プロジェクト3-1 妊娠期から中高年までの栄養課題の改善のための活動

プロジェクト3進捗

- ・直近でできること
ユーザー数を増やす取り組み
オンラインだけでなくオフラインでの健康啓発、
妊娠期の方を対象としたイベントに出向いて妊産婦コース含めた企業の持っているサービスのご紹介
(オンライン：神戸市HP・MCKにて、妊婦向け「運動・栄養」啓発コンテンツ配信済)

PJ3 と 神戸市との連携

神戸市開催での、妊婦さん向けのセミナーや勉強会、イベントとの連携

- 妊婦さんへの栄養・運動啓発
- 各企業のサービスご紹介
- ・L&Cさま：「MyConditionKobe」アプリ 妊産婦コースのご紹介
- ・Moffさま：動画での運動コンテンツ (MCK健康サポータとして参画済)
- ・神戸推進機構さま：市民サポーター関連コンテンツ？
- ・Reobligeさま：栄養コンテンツ？
- ・Glico：「毎日ビテツ」鉄・亜鉛ドリンク製品のご紹介

U数を増やすことも
課題..



◆プロジェクト3-2 朝食欠食改善

プログラムの目的


目的


- これまで朝食を食べていなかった対象者が、朝食摂取を習慣化できるような仕掛けを介入研究・実証によって探る

募集


- 11月～12月に募集をかけ、合計**286名**の方が参加


朝ごはん食べてる？
プログラム参加者募集

 朝ごはんを食べないと生活習慣病になりやすいらしいでーとくに、若い世代に朝ごはんを食べない人が多いらしいわ

 朝ごはんを食べることは将来の病気の予防にもなるよ毎日、朝ごはんを食べられるようになりますか？

プログラムに参加して、
最大2,000円分のAmazonギフト券を
もらおう！

 **プログラム1**
期間中、アプリを通じて届いたメッセージのリクエストに応えてください。
★最大700円分のギフト券が得られるチャンスあり★

 **プログラム2**
期間中、食生活に関するスマホ調査(計4回)にお答えください。
★4回全てに回答すると1,300円分のギフト券をプレゼント★
★さらに抽選で、素敵なプレゼントがもらえるチャンスあり★

【対象】 朝ごはんを食べない日が週に2日以上ある
20～39歳で次のいずれかに該当する方
 神戸市民
 神戸市内にお勤めの方(お住まいは市外でOK！)
 神戸市内の大学に通う学生(お住まいは市外でOK！)

【期間】 2021年12月～2022年3月

参加方法詳細は裏面へ！

※ 当募集は、兵庫県立大学健康福祉学部の学術委員、神戸大学健康福祉学部の学術委員、神戸市の健康推進に係る委員等へ、事前にご協力いただき、研究実施上御協力いただくことをお願いしています。

結果のまとめ

- 食事記録に対してインセンティブを付けることで、もともと10%前後であった食事記録率を約25%まで増加させることができる
 - ナッジによる記録行動の習慣化は、一定程度確認できた
- 調査データによると、統制群自体の朝食摂取頻度が高まっている（過大バイアスの可能性）
 - ただし、BDHQによるトータルの摂取エネルギーには違いはない
- 健康無関心層を動かすのは、かなり難しい
 - 記録の難しさ（①アプリによる自己登録、②アンケートによる自己申告）も
 - 職場内での朝食環境を整備する方向性
 - 社内放送や社内メールで、朝食メニュー投票のよびかけ
 - 無料（or 低額）朝食の提供

◆プロジェクト4 中高年から高齢者の認知機能向上のための活動

提案：神戸版FINGER研究

実証実験をすることを前提に考えてきたが、ハードルが高いため、セミナーなどから始めていく

| | | | | | | | |
|-------------------|---|--|-------------------|---|--|------------|---|
| Stage | 参加者募集 | 実証実験/効果検証 | 採択 | 事業展開 | | | |
| 主体 | コンテンツ部会 | 神戸市/コンテンツ部会 | 神戸市 | 神戸市/各企業 | | | |
| 活動 | 神戸医療産業都市推進機構様の市民サポーター制度のモニターの活用を検討 | 神戸市/コンテンツ部会 ：啓発セミナー開催@薬局等 コンテンツ部会：ソリューションの提供 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>運動 Moff</td> <td>脳トレ CogEvo <small>コグエボ</small></td> <td>栄養 Glico <small>おいしさと健康</small></td> </tr> </table> 神戸大学 コグニケア | 運動 Moff | 脳トレ CogEvo <small>コグエボ</small> | 栄養 Glico <small>おいしさと健康</small> | パッケージ化/予算化 | 神戸市： 市民への啓発イベントの提供 各企業： 運動、脳トレ、栄養の提供 |
| 運動 Moff | 脳トレ CogEvo <small>コグエボ</small> | 栄養 Glico <small>おいしさと健康</small> | | | | | |
| KPI | 参加者数 | セミナー開催回数/取組み数/有効性 | 採択数 | 認知症罹患率 | | | |
| 期間 | ← 1~3年? → | | ← 1年 → | ← 継続 → | | | |

◆プロジェクト4 中高年から高齢者の認知機能向上のための活動

今後の取り組み案

- ① 認知症予防に関する啓発セミナー作成
 - ・PJ4の中で手持ちのコンテンツを組合せて、認知症予防に関するセミナーを作成
 - ・神戸大学の先生方が実施されているセミナーと協働させていただく
(コグニケアのセミナーにコンテンツを追加することも可能性あり)
- ② 神戸市内での啓発セミナー実施
 - ・神戸モデルと連携し、検査対象者に向けたセミナーの開催（検査前後に実施）
 - ・神戸医療産業都市推進機構様の市民サポーターの皆さまを対象にセミナー実施



スケジュール



◆プロジェクト5 健康無関心層の行動変容を促進するための活動

神戸あるく部(2022年度は2回実施)

具体的な実践を継続！

| 項目 | 内容 |
|-------|---|
| 開催時期 | 極端に暑い時期と、寒い時期を除き、適宜実施 |
| 開催主体 | フジッコ、アシックス、ヤノスポーツ、JTB(神戸支店)、SpecialThanks:神戸新聞 |
| 内容 | <ol style="list-style-type: none">① 各自のペースで実施する、ウォーキングイベント（密・競争回避）② 継続的に実施する。 第1回目のテーマは「パン」、第2回目のテーマは「酒」③ 目標歩数を設定する。(8000歩、約3時間程度を想定)④ スタート及びゴールには、ご支援が要請⑤ 8000歩達成した方には、ゴールで景品をプレゼント⑥ サンプルングも実施⑦ 神戸新聞様:告知を掲載いただきました。⑧ キャンセルを阻止するため、500円の有料イベントとしている。 |
| 今後の予定 | 神戸あるく部「スイーツの巻」 |



◆プロジェクト5 健康無関心層の行動変容を促進するための活動

神戸あるく部「酒あるき」

2022.10.1(土)実施
 申込者数: 53名
 参加者: 53名(参加率: 100%)
 協力: 剣菱酒造

やはり神戸新聞の告知は強い!
 ヤノスポーツ矢野社長の人脈と
 JTB奥田さんの地図作成能力に感謝



神戸あるく部「パンあるき」

2022.4.29(祝)実施
 申込者数: 134名
 参加者: 121名(参加率: 90.3%)
 協力: 神戸市経済観光局
 JR西日本コミュニケーションズ

まさかのどしゃぶ
 神戸新聞の告知の力
 J:COMに取材い
 「ウイークリートピ
 として放映されることも



2023年7月10日

健康創造都市KOBE推進会議 総会

資料2

健康経営部会報告資料

明治安田生命保険相互会社 神戸支社

部会構成、活動分野

2

- 43企業、団体が参画(2023年6月末現在)
- 「運営方針」に従い、下記3分野で活動

活動分野

- ① 「健康経営」を啓発する活動
(セミナー、情報発信)
- ② 「健康経営」に役立つサービス、
コンテンツを提供する活動
- ③ 「健康経営実践プロジェクトチーム」(任意組成)で、健康経営に関する課題研究、検討・解決を行なう活動

(運営方針)

健康創造都市K O B E 推進会議 健康経営部会運営方針

<趣旨>

神戸市の企業・団体・事業所における健康経営の促進を支援し、市内経済の活性化および健康的な魅力ある職場づくりを推進

- ・健康経営に取り組む企業・団体の好取組、課題等を共有
- ・健康経営未取組み企業・団体への健康経営の啓発
- ・健康経営を始める企業・団体へのメルクマークの提供
- ・健康経営優良法人の取得をサポート

<組織>

- ・部会長は、明治安田生命保険相互会社
- ・部会長は、部会長をサポートする協力団体を選定できる(2団体を目安)
- ・部会長および協力団体で、事務局を構成し、部会運営を推進する

<具体的な活動内容>

- ・神戸市に事業所を有する企業・団体に「健康経営」を啓発する活動
例) 健康経営に関するセミナー、情報発信など
- ・神戸市に事業所を有する企業・団体に「健康経営」に役立つサービス、コンテンツを提供する活動
例) MY CONDITION KOBE(事業所版)、各社が持つ健康経営サポートツール提供など
- ・部会内に検討テーマを持ったチーム(名称:「健康経営実践プロジェクトチーム」)を作り、健康経営に関する課題解決・各種研究の調査研究成果の公表
例) 任意の参加意思で、推進会議メンバー企業・団体またはテーマに関連する他企業・団体とともに研究調査を行い、その成果を発表する

以上

健康経営部会 参画企業・団体 (2023年6月末現在)

| 参画企業・団体名 | | | |
|----------|-----------------------|----|---------------------------|
| 1 | 株式会社アシックス | 23 | 株式会社ドクターミール |
| 2 | アシックス・スポーツコンプレックス株式会社 | 24 | 株式会社トータルブレインケア |
| 3 | 味の素株式会社 大阪支社 | 25 | 日本イーライリリー株式会社 【副部会長】 |
| 4 | 株式会社ウェルネスサプライ | 26 | 株式会社日本政策金融公庫 神戸支店 |
| 5 | 江崎グリコ株式会社 | 27 | 阪急阪神ホールディングス株式会社 |
| 6 | 大阪ガス株式会社 | 28 | 公益社団法人 兵庫県看護協会 |
| 7 | 大塚製薬株式会社 | 29 | フジッコ株式会社 |
| 8 | 川崎重工業株式会社 | 30 | 株式会社ヘルスプロモーション |
| 9 | 全国健康保険協会（協会けんぽ） 兵庫支部 | 31 | 株式会社マルヤナギ小倉屋 |
| 10 | 神戸市職員共済組合 | 32 | 明治安田生命保険相互会社神戸支社 【部会長】 |
| 11 | 一般社団法人 神戸市薬剤師会 | 33 | 株式会社 Moff |
| 12 | 神戸商工会議所 | 34 | ヤノ運動用品株式会社 |
| 13 | 株式会社神戸新聞社 | 35 | 株式会社ラスweet |
| 14 | 株式会社神戸製鋼所 神戸本社 | 36 | 株式会社リンクアンドコミュニケーション |
| 15 | 株式会社神戸ポートピアホテル | 37 | 株式会社リンケージ |
| 16 | 三育センター | 38 | 和田興産株式会社 |
| 17 | C S K 株式会社 | 39 | 認定NPO法人 コミュニティ・サポートセンター神戸 |
| 18 | 株式会社JTB 神戸支店 | 40 | 株式会社 パソナ |
| 19 | 株式会社ジャパンフロントファーム | 41 | Zero Realize |
| 20 | 株式会社スズケン神戸支店 | 42 | フロム・シエフ株式会社 |
| 21 | 生活協同組合コープこうべ 商品検査センター | 43 | CoBe-Tech株式会社 |
| 22 | TOA株式会社 | | |

前年度実施事項①

● 「健康経営」を啓発する活動(セミナー、情報発信)

メルマガ配信(2021年3月～)

- 部会メンバーから、健康経営を中心とした情報を収集
- 原則毎月1回、KOBEBE推進会議参画メンバーへ発信(第11号まで発信)

課題

情報提供いただく企業・団体に偏り。少数の部会メンバーに留まってしまった

| 2022年度メルマガ | 内容 |
|------------|---|
| 第1号 | ■ 「こうべ食フレ」サイトの案内 |
| 第2号 | ■ 新型コロナウイルス感染と妊娠について |
| 第3号 | ■ 不妊症について |
| 第4号 | ■ 「依存症専門医師相談」について |
| 第5号 | ■ 精神保健福祉について |
| 第6号 | ■ 「こうべ健康経営会議2022」案内 |
| 第7号 | ■ 渡辺隆史氏(スポーツ庁参事官)講演会の案内(神戸商工会議所主催) |
| 第8号 | ■ 「こうべ健康経営会議2022」開催報告 |
| 第9号 | ■ 「こうべ健康経営会議2022」の「動画アーカイブ」提供 ■ 「がん対策セミナー」の案内(神戸市共催) |
| 第10号 | ■ 梅毒について |
| 第11号 | ■ 「第5回企業交流運動会」開催報告(神戸商工会議所主催) |

前年度実施事項②

● 「健康経営」を啓発する活動(セミナー、情報発信)

「こうべ健康経営会議2022」 (2022年12月2日開催)

- コロナ禍をふまえ、「実参加＋オンライン」でのセミナー開催
- 約60名の参加者に対し、健康経営に関する最新トレンドや部会メンバー等の取組事例をお届け

課題 一方通行的な情報提供となっ
てしまい、企業交流機会創出
の視点が不足

神戸の経営者・総務担当者の皆様へ

事前申込要
会場定員
先着 90名

参加
無料

なぜ、わが社は健康経営®を目指すのか? そして、どのように成しえるのか?

こうべ健康経営会議2022

2022年 《オンライン＋神戸商工会議所 神商ホール》
12月2日 金 14:00-15:30

基調講演 「健康経営®を目指す企業からみえてくるもの」
全国健康保険協会 兵庫支部
企画グループ グループ長 梶野 良平 氏

**クロス
トーク** 「健康経営®を目指すことで得られたもの」
(ファシリテーター)
株式会社JTB 神戸支店
健康経営エキスパートアドバイザー 奥田 章弘 氏
(パネリスト) ●健康経営優良法人2022 中小規模法人部門 認定企業
●株式会社アイネットファクトリー 健康経営優良法人2022
取締役経営管理部長 池田 敦子 氏 プライム500認定
●株式会社フィッシングマックス 専務取締役 吉崎 裕久 氏
●株式会社トモエシステム 執行役員 大竹 祥司 氏

**取組
紹介** 健康経営®に向けた ソリューション紹介
・ヘルスケアサービスについて: 株式会社ベネフィットワン
・心身の健康を目指すアシックスの取り組みについて: 株式会社アシックス
・健康経営認定支援サービスについて: 明治安田生命保険相互会社

主催: 健康創造都市KOB.E推進会議
共催: 神戸市、神戸商工会議所、全国健康保険協会 兵庫支部

申込方法 下記WEBサイトまたはQRコードからお申し込みください
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScfmWVv1NPvrxHbvc0paTHu1lBGeVY7iEqvzWhSUdRoQaNa/viewform?usp=sf_link

<お問い合わせ先> 健康経営部会事務局:
明治安田生命保険相互会社 神戸支社内 (担当:本松、千塚)

申込
期限 11月25日(金)

TEL : 078-231-7178 (平日10:00~17:00)

前年度実施事項③

6

●健康経営に関する課題研究、検討・解決を行なう活動

「健康経営実践プロジェクトチーム」【日本イーライリリー】

- ・ 神戸市・複数企業との意見交換を踏まえてリニューアル
- ・ 誰でもカードゲームを用いたワークショップを簡単に行えるツール開発・公開

① 進行用スライドのダウンロード (PDF)

② 主催者向け ファシリテーターガイドのダウンロード (ノート付きPDF)

③ ストーリーカードの実施手順を紹介したアニメーション (4分30秒)

<https://www.lilly.co.jp/news/stories/henzutoo/nextstep>

- ・ 活動が認められ、複数のアワードを受賞

課題

健康経営部会参画企業内でも、
まだ認知度が低い。



2022年度 第1回健康経営部会

7

日時

2022年7月8日(金)14:00～15:30

開催
方法

会場開催(明治安田生命神戸支社会議室)
+
オンライン開催

※部会メンバー16社、19名が参加

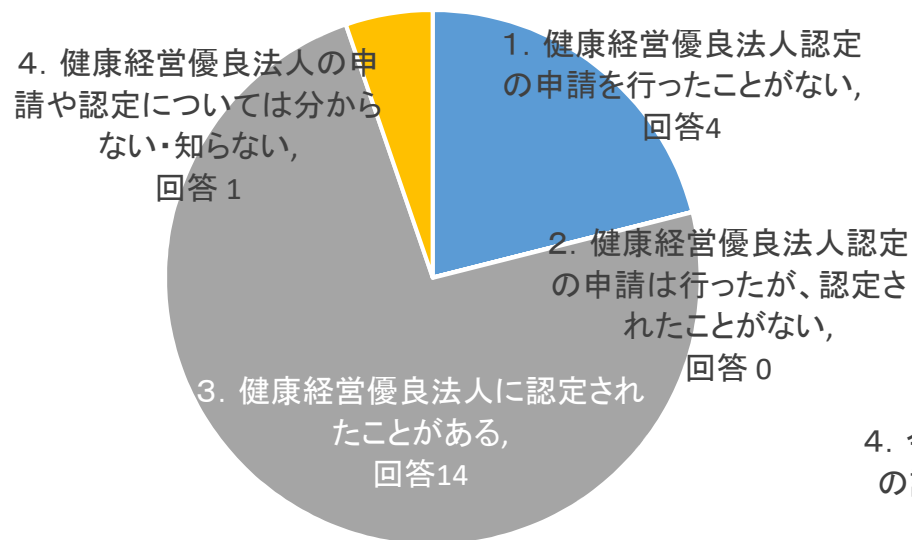
テーマ

- 健康経営に関する取組状況や健康部会で取り組んで欲しいこと
- 健康経営に関する課題研究・実践
(日本イーライリリー株式会社による「みえない多様性ワークショップ」の実践)

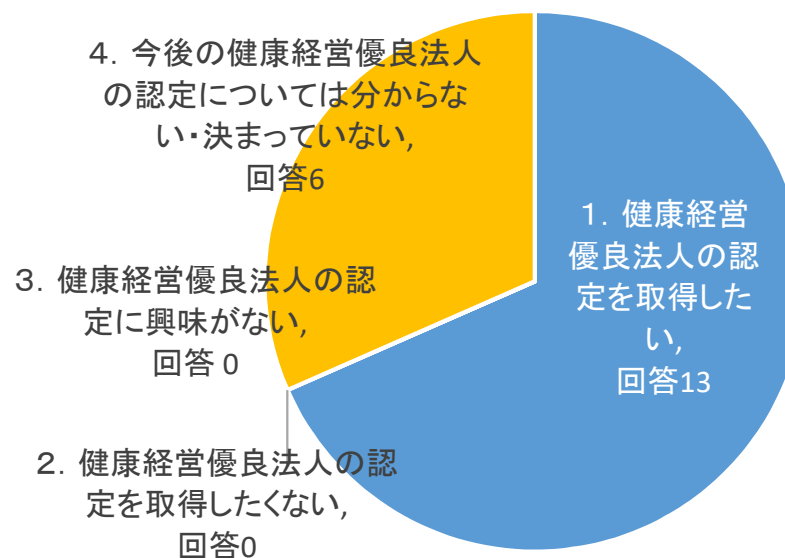
2022年度 第1回健康経営部会

●健康経営に関する取組状況

問1: 貴社では、過去に健康経営優良法人に認定されましたか？



問2: 貴社では、今後、健康経営優良法人の認定を取得したいですか？



2022年度 第1回健康経営部会

9

●健康経営で困っていること、部会で取り組んで欲しいこと

問3: 今後の健康経営優良法人の認定について、

懸念や分からない、困っている点

| |
|--|
| 健康経営と生産性やイノベーションの関係について明らかにしたい |
| 毎年、健康経営度調査の内容が変わり、健康経営優良法人の認定要件が変更すること(決まるのが直前であり、途中経過を情報として取りにくい) |
| 毎年の改訂内容による選択問題での回答方法・解釈 |
| 今回は、他のイベントと重複するため出席できませんが健康経営優良法人について情報がほしいです |
| 健康経営関連データの開示対象について。 (社内では取り纏めているデータを、どこまで開示するか) |
| テレビや新聞等のニュース記事やコーナーで、健康経営優良法人の特集などがあれば、世間の認知向上に繋がり、企業の取り組みとしての評価の1つになると思いました |

問4: 今後、健康経営部会で取り組みたいことを下記に記入してください。

| |
|---|
| 健康経営部会に参画いただいている全企業が優良法人に認定されるような仕組みづくりをしていきたい。例えば、健康経営優良法人に関する知識レベルごとのクラス分けをして、それぞれにファシリテーターをたて、健康経営塾のようなものを開催するなど、少数のグループ分けをしていくとコミュニケーションも取りやすく、協業にもつながるのでは。 |
| 健康経営に取り組む企業が単体で動くのではなく、企業で連携していくことができたらありがたいです。中小企業が共同で定期健診のオプション健診や、運動の取り組みができたり、各企業が持っているソースをお互いに活用できればと思います。 |
| 各社でまねできる、またはコラボできる取り組みの共有や実施 |
| 健康経営優良法人を取得されている企業様の主な取り組み状況、課題、解決策などを報告いただければ幸いです。 |
| 参画企業様と情報交換し、各社互いの健康経営に役立つ取り組みができればと思います。 |
| 社員に対する健康経営の認識方・啓蒙・浸透の手法 |
| 企業内の健康づくりのみではなく、関係する地域社会での健康づくりに協働して取り組む等の新企画について検討会を持つなど、新しい視点の企画を一緒に考えたい |
| 2017年、2018年 健康経営をテーマに『企業交流リレーマラソン』を開催しましたが、今後どうしていくか検討したい。 |
| 健康経営と生産性やイノベーションの関係について明らかにしたい |
| 参加企業のみならずより良い関係を築き、神戸を盛り上げられる商品企画に携わりたいです。 |

2022年度 第1回健康経営部会

●健康経営に関する課題研究、検討・解決を行なう活動

目的 :各社の健康経営推進にあたり、社内活用
できるツールを共有・学ぶ

ツール :わかりづらい健康課題『みえない多様性』
に優しい職場をつくる
-Inclusive Workplace Design Toolkit-



【参加者の感想（抜粋）】

- ◆ 健康課題について考えたり、話すきっかけになる
- ◆ 人にはそれぞれ他者では想像できないような背景があることがわかった
- ◆ 自分の職場でもやってみようと思った

- 日本イーライリリーと神戸市、複数企業との協働により開発
- 健康課題に紐づく悩みや問題を共に考えるためのカードゲーム（進行用スライド、カードすべて無料ダウンロード、ご利用可能）
- 健康経営優良法人認定の調査票への貢献も



当日の様子がメディアにも
取り上げられました！
(7/15付神戸新聞朝刊)

健康経営に資するツールの
理解を深め、参画企業間での
交流もできた

今後の健康創造都市KOB E 推進会議の方向性等について

神戸市

現状についての課題

- ・神戸経済同友会からの提言を踏まえ、全ての市民が健康になるまち「健康創造都市KOBE」をめざし、活発な議論、提案を行い、実践につなげていくため、「健康創造都市KOBE推進会議」を平成29年7月に設立した。
- ・本市より設立当初の時代背景に応じた5つの検討項目（短期目標）を提示させていただき、これまでの6年間、こうべ健康経営会議やMCKをはじめ、各部会でそれぞれの検討項目に応じた取り組みを実施していただけてきたところである。
- ・一定の取り組みを進め、次のステージへ歩みを進めようとしていた矢先に、コロナ禍で交流の機会が減少し、活動の停滞や推進会議の形骸化が余儀なくされた。
- ・市としても十分な関与ができておらず、今後の発展に対して危機感がある。
- ・コロナの5類感染症への移行、また「健康日本21（第3次）」で国からも新たな方向性が示され、この機会に改めて「健康創造都市KOBE推進会議」を次のステージへ進め、活性化していきたいと考えている。
- ・神戸市として、以下の通り提案し、皆様にも一から議論いただきたい。

【神戸市からの提案内容】

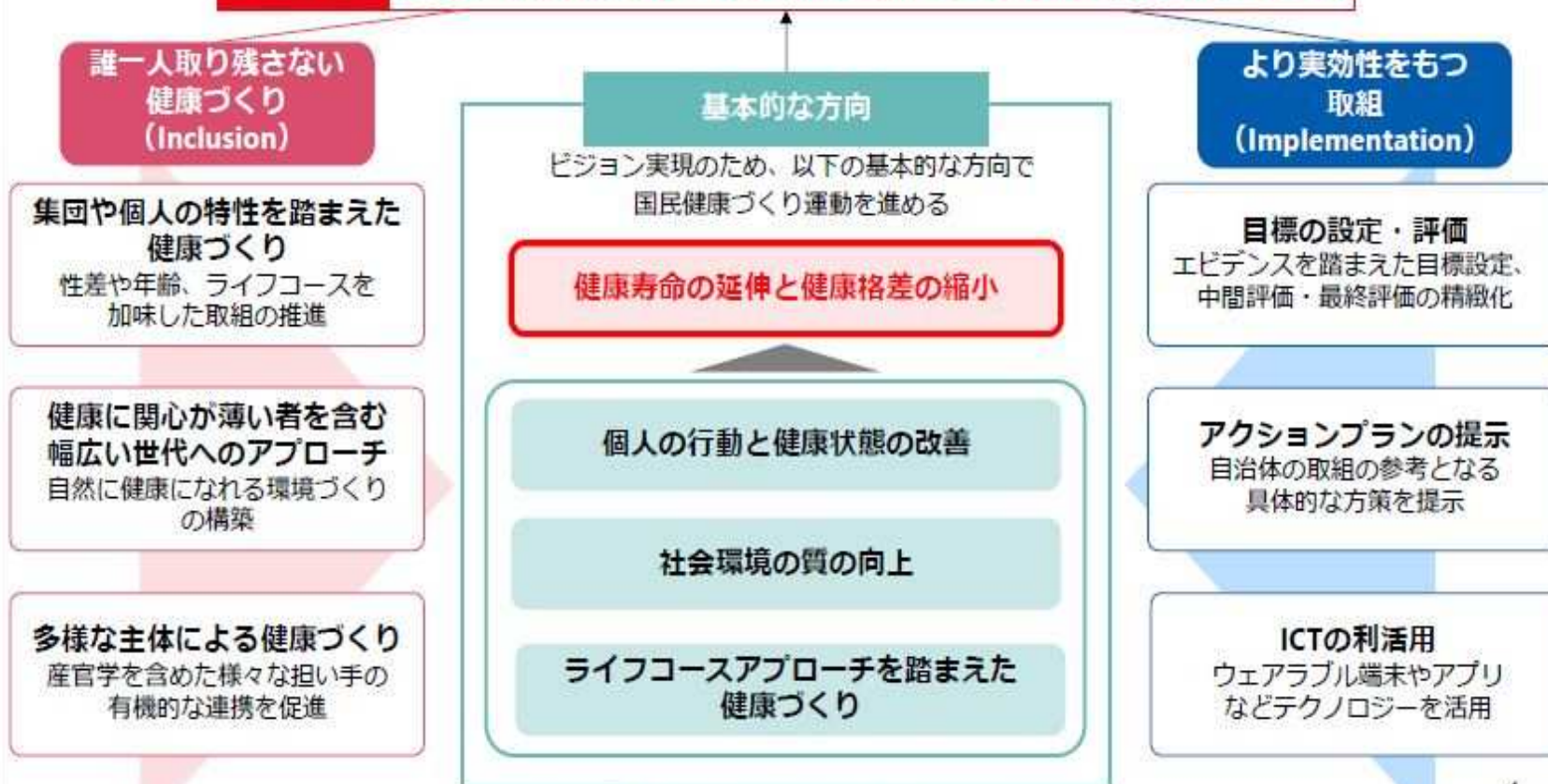
- ・神戸市の現在の健康課題や国の「健康日本21（第3次）」に基づき検討項目を統合・再編する。
- ・統合・再編にあたっては、項目数を絞るとともに、3か年計画とし、重点的に取り組む。
- ・具体的に取り組むにあたっては、部会の枠を越えたワークショップを開催し、検討項目に沿ってプロジェクトの再編および新規プロジェクトの立ち上げを行う。

次期国民健康づくり運動プランの概要 (健康日本21 厚生労働省資料より)

健康日本21（第三次）の全体像

○ 人生100年時代を迎え、社会が多様化する中で、各人の健康課題も多様化しており、「**誰一人取り残さない健康づくり**」を推進する。また、健康寿命は着実に延伸してきたが、一部の指標が悪化しているなど、さらに生活習慣の改善を含め、個人の行動と健康状態の改善を促す必要がある。このため、「**より実効性をもつ取組の推進**」に重点を置く。

ビジョン 全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現

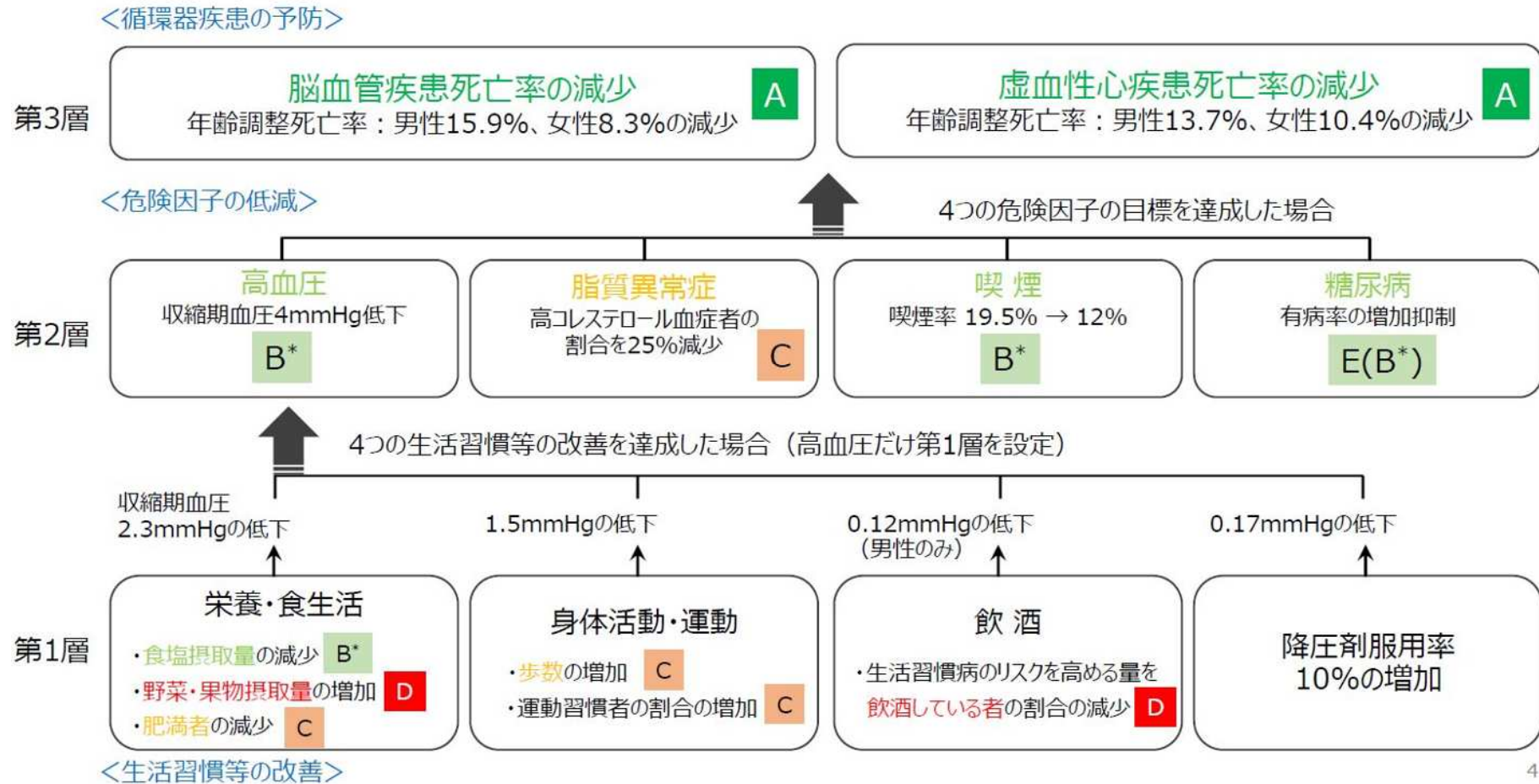


※期間は、令和6～17年度の12年間の予定。

次期国民健康づくり運動プランの概要 (健康日本21 厚生労働省資料より)

健康日本21（第二次）の評価と課題

循環器疾患分野の目標設定と評価



A：目標値に達した B：現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある
 C：変わらない D：悪化している E：評価困難

次期国民健康づくり運動プランの概要 (健康日本21 厚生労働省資料より)

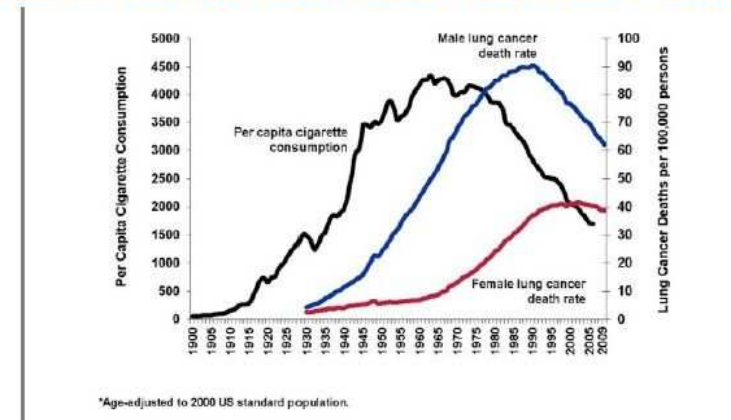
健康日本21 (第二次) の評価と課題

アウトカムと生活習慣・危険因子の推移 (まとめ)

(循環器疾患の年齢調整死亡率)

- ▶ アウトカムはA評価 vs 生活習慣・危険因子の多くがC評価またはD評価
- ▶ とくに第二次の後半で生活習慣・危険因子は悪化や停滞
- ▶ 生活習慣の変化が死亡率の動向に反映されるまで、数十年規模のタイムラグ
- ▶ 現在の死亡率減少は、過去の生活習慣改善・社会経済的余裕の遺産？

Trends in Tobacco Use and Lung Cancer Death Rates* in the US



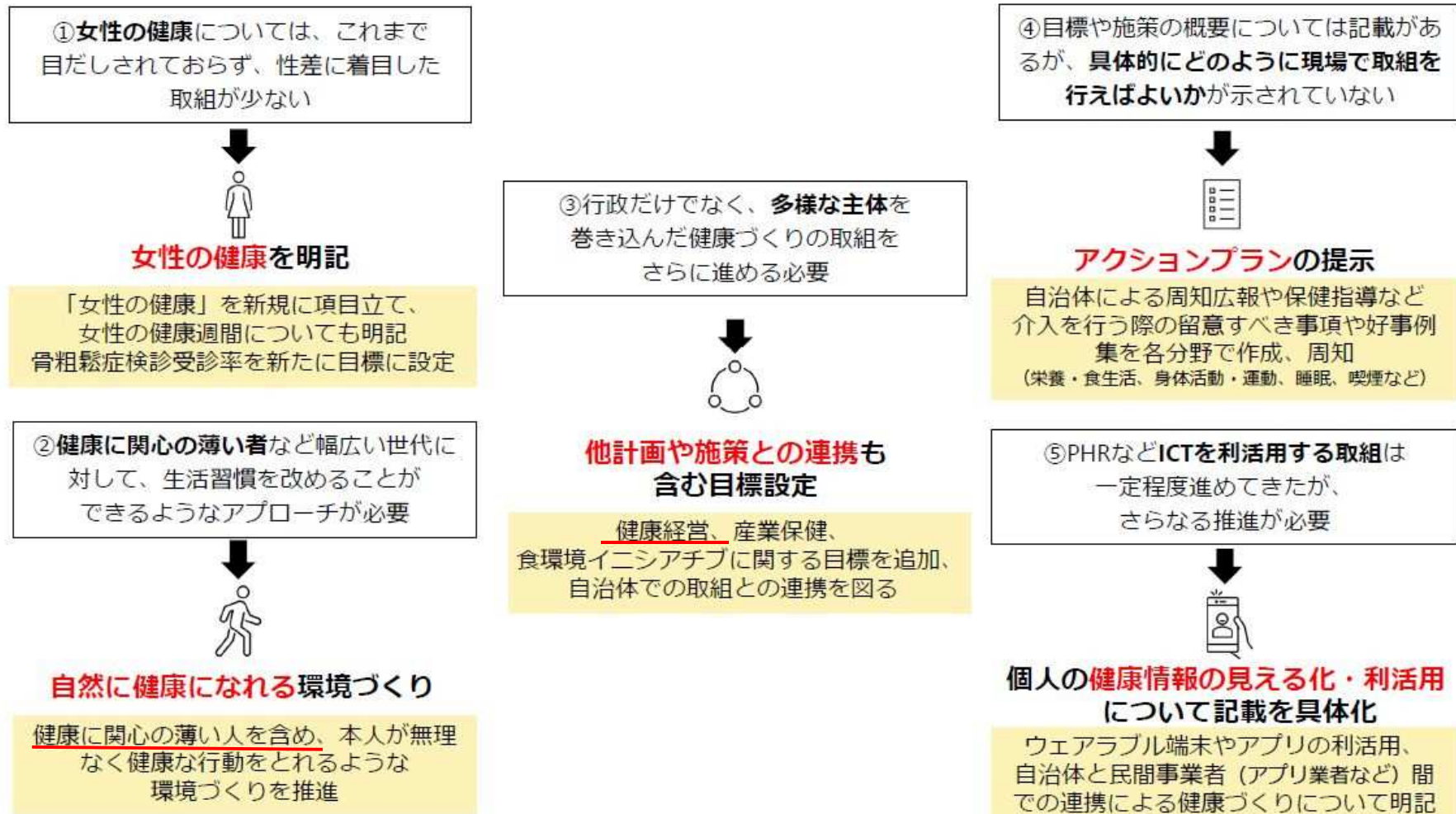
今後、日本人の健康状態は悪化の恐れも →

人口減少・健康不良 → 日本社会は持続可能なのか？

次期国民健康づくり運動プランの概要 (健康日本21 厚生労働省資料より)

健康日本21（第三次）の新たな視点

○ 「誰一人取り残さない健康づくり」や「より実効性をもつ取組の推進」に取り組むため、以下の新しい視点を取り入れる。



今後の健康創造都市KOBÉ推進会議の方向性について

【神戸市からの方向性及び提案】

健康日本21（第三次）で示された方向性

- ・ 健康日本21（第二次）の評価：生活習慣・危険因子の悪化・停滞（栄養・食生活や身体活動・運動、飲酒など）
- ・ 新たな視点：誰一人取り残さない健康づくり
多様な主体を巻き込んだ健康づくり（健康経営）
自然に健康になれる環境整備づくり
女性の健康



* 検討項目（短期目標）の統合、再編 案

- ① 健康経営の推進
- ② 健康に関心が薄い者を含め自然に健康になれる環境づくりの推進

今後の健康創造都市KOBÉ推進会議の方向性について

【新たな検討項目（短期目標）案】

<ビジョン>（長期目標）

誰もが健康になれるまち「健康創造都市KOBÉ」

<ミッション>（中長期目標）

- ① 健康寿命の延伸
- ② 健康格差の縮小
- ③ 健康づくりによる経済活性化

<検討項目>（短期目標）

- ア 妊娠期から高齢期までの生活習慣の改善など生涯にわたる健康づくり
- イ 人生の最終段階における本人の尊厳及び意志を踏まえた生き方
- ウ 都市環境や地域資源を活かした健康づくり及び健康格差の縮小の取組み
- エ 個人の健康増進のインセンティブ及び企業の健康経営、職場環境づくり
- オ 市内経済の活性化につながる健康ポイントの検討

統合・再編（案）

- ① 健康経営の推進
- ② 健康に関心が薄い者を含め
自然に健康になれる環境づくりの推進

今後の健康創造都市KOBÉ推進会議の方向性について

<検討項目> (短期目標及び活動状況)

- ア 妊娠期から高齢期までの生活習慣の改善など生涯にわたる健康づくり
→「朝ごはん食べてる？」プログラム
- イ 人生の最終段階における本人の尊厳及び意志を踏まえた生き方
→神戸市『「人生の最終段階における意思決定支援」に関する有識者会議』
- ウ 都市環境や地域資源を活かした健康づくり及び健康格差の縮小の取組み
→企業交流リレーマラソン in KOBÉ
→「神戸あるく部」
- エ 個人の健康増進のインセンティブ及び企業の健康経営、職場環境づくり
→こうべ健康経営会議 2018～22
→「みえない多様性プロジェクト」
- オ 市内経済の活性化につながる健康ポイントの検討
→健康にやさしいまちづくりのための環境整備にかかる実証事業



【検討項目 (短期目標) 統合・再編 案】

- ① 健康経営の推進
- ② 健康に関心が薄い者を含め
自然に健康になれる環境づくりの推進

検討項目「①・②」にて、これまでの取り組みについても引き続き検討を進める
(「イ」は神戸市にて継続的に検討を行う)

今後の健康創造都市KOBÉ推進会議の方向性について

【①「健康経営の推進」プロジェクト案】

案1 参画団体「健康経営優良法人」取得支援

- ・参画団体における健康経営の取り組み状況を把握し、初年度は「健康宣言」について、参画団体50社達成を目標とする。
- ・加えて、「健康経営優良法人」を取得している団体の支援を得ながら、健康経営の推進に取り組む
- ・次年度以降は、神戸市内の中小企業に対象範囲を広げ活動を行う。

案2 受診勧奨や医療機関を受診できる環境整備

- ・参画団体における健診受診状況を統計データとして集計し、自社の位置を見える化。
- ・例えば、ハイリスク者に対するアプローチが課題となった場合には、受診勧奨や医療機関を受診できる環境整備の推進に向け、目標を設定し取り組む。

案3 若年期の女性（被扶養者）の健康を守る環境整備

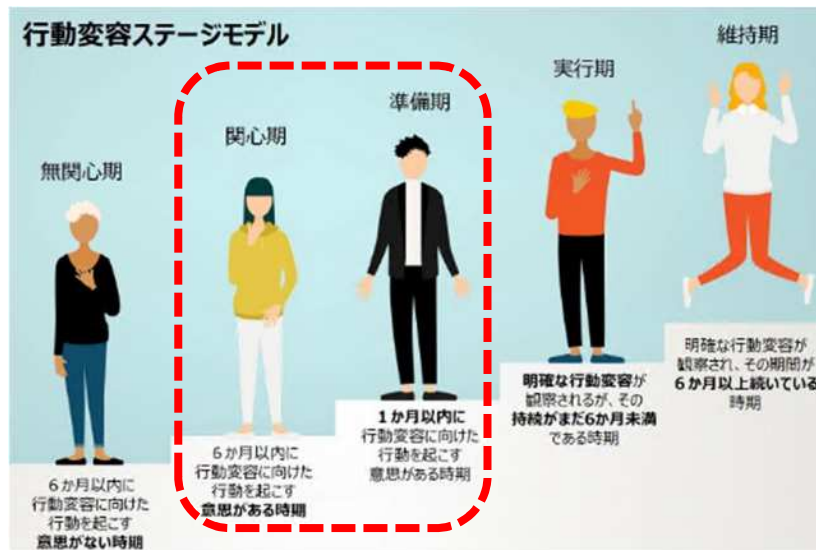
- ・神戸市既存データや国の調査の分析より、若年期の女性（被扶養者）の健診未受診者が多いことがわかった。被扶養者の健康を守ることも保険者（特定健診）の義務とされていることから、被扶養者を含めた健診受診率の状況を統計データとして集計し、自社の位置を見える化。
- ・被扶養者の健康は企業の生産性に大きな影響があることが考えられるため、受診できる環境整備の推進に向け、目標を設定し取り組む

今後の健康創造都市KOBÉ推進会議の方向性について

【②「健康に関心が薄い者を含め自然に健康になれる環境づくりの推進」プロジェクト案】

案1 健康無関心層を含め誰もが無理なく健康になれる環境づくり

- ・健康無関心層を含め誰もが無理なく健康になれる環境づくりを目標として、企業だからこそできる取り組みについて意見交換をし、プロジェクトの再編や新設を進める。
- ・行動変容のステージにてターゲット層の認識を合わせ、単発実施ではなく、一定期間、継続的に取り組める内容とすることが重要



この層を主なターゲットとし、実行期・維持期へ移行！

高



低

- ▶ 維持期 : 行動を変えて6か月以上である
- ▶ 実行期 : 行動を変えて6か月未満である
- ▶ 準備期 : 1か月以内に行動を変えようと思っている
- ▶ 関心期 : 6か月以内に行動を変えようと思っている
- ▶ 無関心期 : 6か月以内に行動を変えようと思っていない

今後の健康創造都市KOBЕ推進会議の方向性について

【健康に関心が薄い層（関心・準備期）へのアプローチの前提条件・具体例】

前提条件

- 関心期・準備期の方を主なターゲットとし、実行期・維持期へ移行させる。
- 単発実施ではなく、一定期間、継続的に取り組める事業内容とすることが重要。

具体例

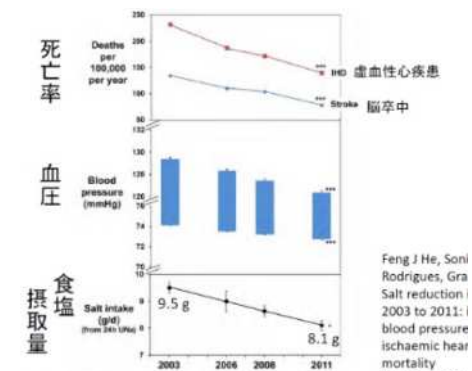
- そこに行ってみたくなるようなウォーキングマップを作成
 - ⇒例えば、飲食店と協力し、マップを持っている人には特別なメニューを提供など
- あだちベジタベライフ～住んでいるだけで自ずと健康になれるまちづくり～
 - ⇒区内の飲食店と協力し「野菜を多めのメニューに」「サラダを先に提供」等
- 社員食堂において、揚げ物は値上げし、魚料理は値引きする
- 海外の事例



①使えばおもちゃがもらえる石鹼



②音が鳴るピアノの階段



③気づかぬうちにパンの減塩

今後の健康創造都市KOBÉ推進会議の方向性について

【推進会議 スケジュール】

○第1回総会（令和5年7月10日）

- ・ 検討項目（短期目標）統合・再編案、それに基づくプロジェクト案の提示

○第2回総会までの取り組み

- ・ 本市から提案した検討項目（短期目標）案をもとに、
2部会の枠を越えたプロジェクト再編ワークショップ（計3回）を実施
ワークショップで、検討項目（短期目標）案及びプロジェクト再編案の策定

○第2回総会（令和6年1月）

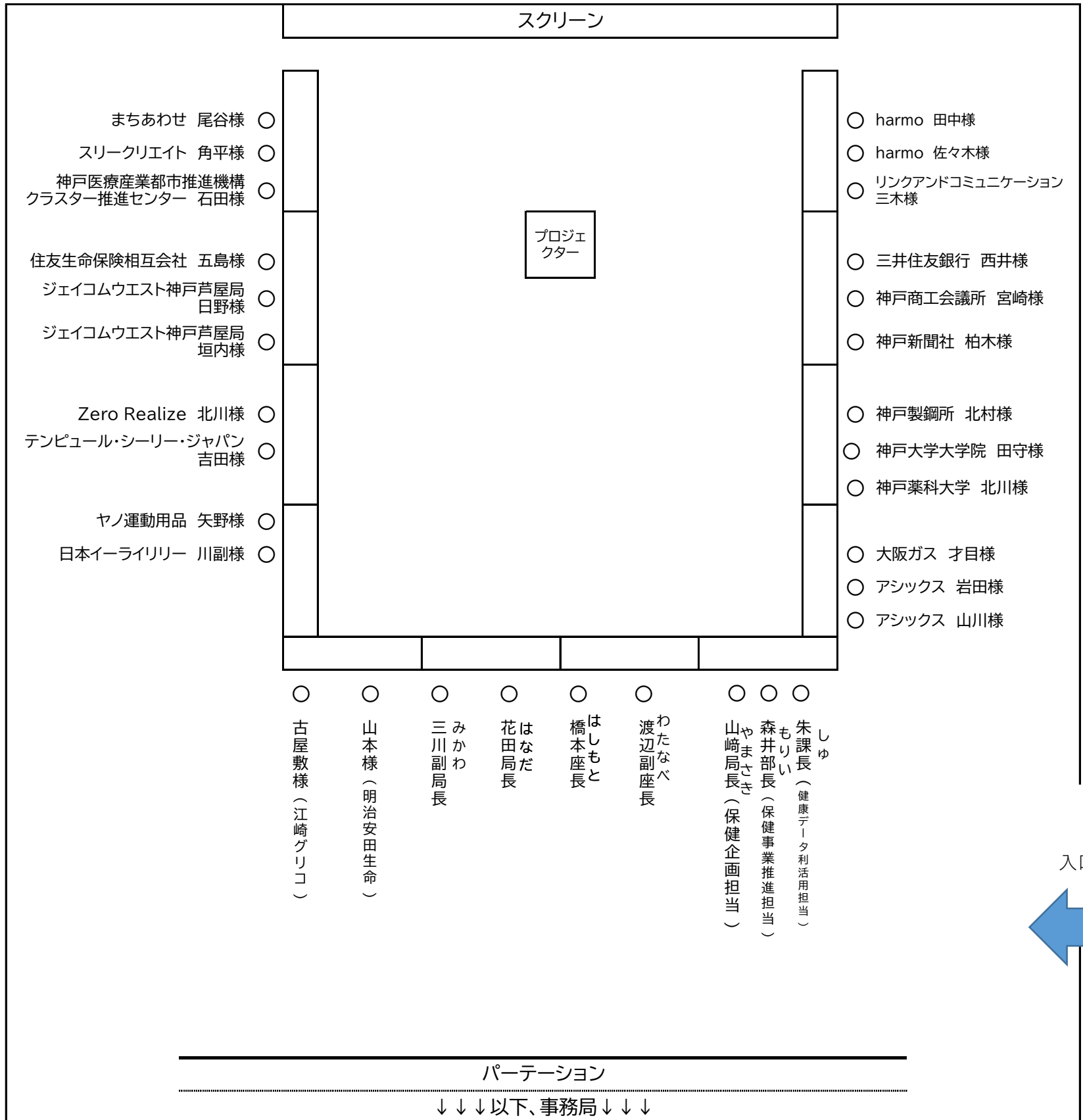
- ・ 検討項目（短期目標）決定
- ・ プロジェクト再編

→まず3年間をめどに重点的に取り組み、進捗に応じて検討項目はリバイスしていく。

令和5年度第1回健康創造都市KOBÉ推進会議 総会 レイアウト

日時: 令和5年7月10日(月)13時30分~14時35分

会場: 明治安田生命神戸ビル4階会議室



| 会場参加 | | | |
|------|-------------------------|--------------------|----------------|
| | 企業・団体名 | 役職 | 出席者名 |
| 1 | 株式会社スリークワイエット | 代表取締役 | かくひろ 角平 雅幸 |
| 2 | 神戸医療産業都市推進機構クラスター推進センター | | いしだ 石田 香織 |
| 3 | 住友生命保険相互会社 神戸支社 | | ごしま 五島 万由実 |
| 4 | 株式会社ジェイコムウエスト 神戸芦屋局 | 課長/地域プロデューサー | ひの 日野 一郎 |
| 5 | 株式会社ジェイコムウエスト 神戸芦屋局 | 地域プロデューサー | かきうち 垣内 明里 |
| 6 | Zero Realize | 代表 | またがわ 北川 裕樹 |
| 7 | テンビュール・シーリー・ジャパン有限会社 | アシスタントマネージャー | よしだ 吉田 真一郎 |
| 8 | ヤノ運動用品株式会社 | 代表取締役 | やの 矢野 克幸 |
| 9 | 日本イーライリリー株式会社 | コーポレート・アフェアーズ本部 課長 | かわぞえ 川副 祐樹 |
| 10 | harmo株式会社 | | たなか 田中 弦太郎 |
| 11 | harmo株式会社 | | ささき 佐々木 靖彦 |
| 12 | 株式会社リンクアンドコミュニケーション | CMO（最高医学責任者） | みき 三木 竜介 |
| 13 | 株式会社三井住友銀行 | 公共・金融法人部 部長代理 | にしい 西井 健司 |
| 14 | 神戸商工会議所 産業部 | | みやざき 宮崎 哲 |
| 15 | 神戸新聞社 | 経営企画部長・教育ICT部長 | かしわざ 柏木 一也 |
| 16 | 株式会社神戸製鋼所 神戸本社 | 主任部員 | またむら 北村 晃一 |
| 17 | 神戸薬科大学 | 学長 | またがわ 北川 裕之 |
| 18 | 大阪ガス株式会社 | マネジャー | さいめ 才目 敏充 |
| 19 | 合同会社まちあわせ | 代表社員 | おだに 尾谷 伸也 |
| 20 | 明治安田生命 神戸支社 | 市場統括部長 | やまもと 山本 哲也 |
| 21 | 株式会社アシックス | マネジャー | いわた 岩田 茂太 |
| 22 | 株式会社アシックス | | やまかわ 山川 惇生 |
| 23 | 江崎グリオ株式会社 | | ふるやしき 古屋敷 隆 |

| オンライン参加 | | | |
|---------|-----------------------|----------------------------|---------------|
| | 企業・団体名 | 役職 | 出席者名 |
| 1 | 公益財団法人兵庫県予防医学協会 | 常務理事 | きぬかわ 衣川 彰 |
| 2 | 学校法人神戸学院大学 | リーダー | くろの 黒野 秀晃 |
| 3 | NTT西日本 兵庫支店 | 部長 | かんざわ 神澤 聡 |
| 4 | NTT西日本 兵庫支店 | 課長 | いまいだ 今井田 修 |
| 5 | WHO神戸センター | 技官 | ローゼンバーク・恵美 |
| 6 | アクサ生命保険株式会社 | HPM推進部HPM第3課 課長 | かわかみ 川神 正裕 |
| 7 | 生活協同組合コープこうべ 商品検査センター | 統括 | たかはた 高島 展子 |
| 8 | 株式会社トータルブレインケア | 代表取締役社長 | かわごえ 河越 眞介 |
| 9 | 株式会社フィッシングマックス | 取締役 専務 | よしざき 吉崎 裕久 |
| 10 | 株式会社マルヤナギ小倉屋 | 経営推進本部 統括部長 兼)健康経営と食育推進室室長 | かわた 河田 招稔 |
| 11 | 神戸市企画調整局医療産業都市部推進課 | 課長 | おおにし 大西 一成 |
| 12 | 健康保険組合連合会 兵庫連合会 | 常務理事 | もりぐち 森口 裕一 |
| 13 | 公益社団法人兵庫県看護協会 | 専務理事 | にしぐち 西口 久代 |
| 14 | 神戸ポートピアホテル | 総支配人室 営業企画 チームリーダー | やまぐち 山口 萌 |
| 15 | 神戸市医師会 | 会長 | ほりもと 堀本 仁士 |
| 16 | 川崎重工工業株式会社 | 神戸本社 人事本部 安全保健部 保健衛生課 課長 | もり 森 昭彦 |
| 17 | 公益社団法人兵庫県栄養士会 | 副会長 | やまもと 山本 育子 |
| 18 | 一般社団法人神戸市薬剤師会 | 会長 | やすだ 安田 理恵子 |
| 19 | 株式会社日本政策金融公庫 神戸支店 | 中小企業事業 総括課長 | やまもと 山本 知宏 |
| 20 | シミック株式会社 | コミュニティナスプロデューサー | むらき 村木 佑子 |

| 健康創造都市KOBÉ推進会議 参画企業・団体（令和5年7月10日現在） | | | |
|-------------------------------------|------------------------------|-----|---------------------------------------|
| 1 | アクサ生命保険株式会社 | 61 | 株式会社 ダイエー神戸三宮店 |
| 2 | 株式会社アシックス | 62 | 株式会社タニタヘルスリンク |
| 3 | 味の素株式会社 大阪支社 | 63 | WHO神戸センター |
| 4 | 株式会社Aikomi | 64 | 学校法人 玉田学園神戸常盤大学 |
| 5 | 株式会社イガグリ | 65 | ためま株式会社 |
| 6 | 株式会社 伊藤園（関西営業推進部1課） | 66 | 株式会社 千雅 |
| 7 | 株式会社ウエルネスサブライ | 67 | 月の友株式会社 |
| 8 | 江崎グリコ株式会社 | 68 | 株式会社ディーエイチシー |
| 9 | 大阪ガス株式会社 | 69 | テンビュール・シーリー・ジャパン株式会社 |
| 10 | 株式会社オージースポーツ | 70 | TOA株式会社 |
| 11 | 大塚製薬株式会社 | 71 | 東京医科大学 |
| 12 | 川崎重工工業株式会社 | 72 | 株式会社ドクターミール |
| 13 | 関西電力送配電株式会社 兵庫支社 | 73 | 株式会社ドコモCS関西 神戸支店 |
| 14 | 全国健康保険協会（協会けんぽ） 兵庫支部 | 74 | 株式会社トータルブレインケア |
| 15 | 国立大学法人 京都大学大学院 医学研究科社会学分野 | 75 | 凸版印刷株式会社 西日本事業本部 関西情報コ ミュニケーション事業部 |
| 16 | CareMates KK | 76 | 株式会社ドリナビ |
| 17 | 健康保険組合連合会 兵庫連合会 | 77 | 西日本電信電話株式会社 兵庫支店 |
| 18 | 神戸医療産業都市推進機構 | 78 | 日本イーライリリー株式会社 |
| 19 | 株式会社神戸ウエルネスサポート | 79 | 日本ストライカー株式会社 |
| 20 | 学校法人神戸学院 神戸学院大学 | 80 | 株式会社日本政策金融公庫 神戸支店 |
| 21 | 一般社団法人 神戸経済同友会 | 81 | 日本メドトロニック株式会社 |
| 22 | 株式会社ベネスト | 82 | 一般社団法人 日本老年学的評価研究機構 |
| 23 | 株式会社 神戸デジタル・ラボ | 83 | ネスレ日本株式会社 |
| 24 | 和田興産株式会社 | 84 | 株式会社パソナ |
| 25 | 一般社団法人 神戸市医師会 | 85 | harmo株式会社 |
| 26 | 神戸市看護大学 | 86 | 阪急阪神ホールディングス株式会社 |
| 27 | 公益財団法人 神戸市産業振興財団 | 87 | バンドー化学株式会社 |
| 28 | 公益社団法人 神戸市歯科医師会 | 88 | 公益財団法人ひと・健康・未来研究財団 |
| 29 | 神戸市職員共済組合 | 89 | 公益社団法人 兵庫県栄養士会 |
| 30 | 公益財団法人 こうべ市民福祉振興協会 | 90 | 公益社団法人 兵庫県看護協会 |
| 31 | 一般社団法人 神戸市薬剤師会 | 91 | 公益財団法人 兵庫県予防医学協会 |
| 32 | Creative Service Kingdom株式会社 | 92 | 株式会社フィッシングマックス |
| 33 | 神戸商工会議所 | 93 | 株式会社フェリシモ |
| 34 | 神戸女子大学 | 94 | フジッコ株式会社 |
| 35 | 株式会社神戸新聞社 | 95 | フロム・シェフ株式会社 |
| 36 | 株式会社神戸製鋼所 神戸本社 | 96 | 株式会社ヘルスプロモーション |
| 37 | 国立大学法人 神戸大学大学院医学研究科 | 97 | 合同会社まちあわせ |
| 38 | 株式会社神戸ポートピアホテル | 98 | 株式会社マルヤナギ小倉屋 |
| 39 | 学校法人 神戸薬科大学 | 99 | 三井住友海上火災保険株式会社 |
| 40 | 認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸 | 100 | 株式会社三井住友銀行 |
| 41 | 三育センター | 101 | 三菱商事株式会社 |
| 42 | 株式会社J-オイルミルズ 大阪支社 | 102 | 明治安田生命保険相互会社 神戸支社 |
| 43 | 株式会社ジェイコムウエスト 神戸芦屋局 | 103 | 株式会社Moff |
| 44 | 株式会社JTБ 神戸支店 | 104 | 森永乳業株式会社 西日本支社 大阪支店神戸支店 |
| 45 | シスメックス株式会社 | 105 | ヤノ運動用品株式会社 |
| 46 | シミックホールディングス株式会社 | 106 | 雪印メグミルク株式会社 |
| 47 | 株式会社ジャパンフロントファーム | 107 | reoblige株式会社 |
| 48 | 松竹株式会社 | 108 | 国立研究開発法人 理化学研究所 |
| 49 | 松竹芸能株式会社 | 109 | 株式会社ラスイート |
| 50 | ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 | 110 | 株式会社リンクアンドコミュニケーション |
| 51 | シルタス株式会社 | 111 | 株式会社リンケージ |
| 52 | ジンマー・バイオメット | 112 | 株式会社ルネサンス |
| 53 | 株式会社スズケン 神戸支店 | 113 | 株式会社ロック・フィールド |
| 54 | スポーツデータバンク株式会社 | 114 | 株式会社ワールド |
| 55 | スミス・アンド・ネフュー株式会社 | 115 | 株式会社 ワールドアンバー |
| 56 | 住友生命保険相互会社 神戸支社 | 116 | CoBe-Tech株式会社 |
| 57 | 株式会社スリークリエイト | 117 | MightyNeo株式会社 |
| 58 | 生活協同組合コープこうべ 商品検査センター | 118 | 株式会社神明 |
| 59 | 株式会社セラビット | 119 | サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社 |
| 60 | Zero Realize | | |